

# CASBEE®-建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v3.0)

<b>1-1 建物概要</b>		<b>1-2 外観</b>	
建物名称	啓成小学校校舎棟改築工事	階数	地上3F
建設地	博労町四丁目290番地ほか	構造	RC造
用途地域	第一種住居地域	平均居住人員	709 人
地域区分	6地域	年間使用時間	1,680 時間/年(想定値)
建物用途	学校	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2022年8月 予定	評価の実施日	2021年3月1日
敷地面積	18,733 m <sup>2</sup>	作成者	桑本 功一
建築面積	2,589 m <sup>2</sup>	確認日	2021年3月3日
延床面積	5,238 m <sup>2</sup>	確認者	浦川 英敏



<b>2-1 建築物の環境効率(BEEランク&amp;チャート)</b>	<b>2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)</b>	<b>2-3 大項目の評価(レーダーチャート)</b>
<p>BEE = 1.6 ★★★★★☆</p> <p>S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★</p>	<p>30% ☆☆☆☆ 60% ☆☆☆☆ 80% ☆☆☆☆ 100% ☆☆ 100%超: ☆</p> <p>標準計算</p> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです</p>	

<b>2-4 中項目の評価(バーチャート)</b>		
<b>Q 環境品質</b>		
<b>Q のスコア = 3.5</b>		
<b>Q1 室内環境</b> Q1のスコア = 3.3 	<b>Q2 サービス性能</b> Q2のスコア = 3.4 	<b>Q3 室外環境 (敷地内)</b> Q3のスコア = 3.8 
<b>LR 環境負荷低減性</b>		
<b>LR のスコア = 3.5</b>		
<b>LR1 エネルギー</b> LR1のスコア = 4.0 	<b>LR2 資源・マテリアル</b> LR2のスコア = 3.5 	<b>LR3 敷地外環境</b> LR3のスコア = 2.8 

<b>3 設計上の配慮事項</b>		
<b>総合</b>		<b>その他</b>
1908年の啓成尋常小学校から続く、健康で思いやりの心をもつ児童を育てる市立小学校です。中心市街地に建つ校舎の建て替えにあたり、周辺環境との調和と環境への配慮を重視しました。		県認定グリーン商品、リサイクル建材、県産木材の積極採用を行いました。
<b>Q1 室内環境</b>	<b>Q2 サービス性能</b>	<b>Q3 室外環境 (敷地内)</b>
室内環境は、クラスルームへの空調設置及び扇風機による空気の対流を起こし、省エネと就学環境の改善を図りました。コロナ対策のための換気扇の設置及び窓の網戸取付、窓	情報化対応のためOAフロア化、サーバー室の設定、EPSの確保を行いました。全館バリアフリーとしました。トイレごとの掃除流し、各居室への掃除用具入れの設置な	将来計画にある東こども園建築と併せ、敷地を一部共用することで無駄を省き、空地は緑化します。卓越風向にも配慮しました。
<b>LR1 エネルギー</b>	<b>LR2 資源・マテリアル</b>	<b>LR3 敷地外環境</b>
高断熱化によりBEImを大幅に押さえ、省エネの建物としました。	全LED照明、節水器具の採用、リサイクル材の使用や県産木材の使用による森林保護を行います。	卓越風向と建物形状を検討し、風をさえぎりにくい建物としました。排水計算を行いオーバーフローの危険性を極力抑えました。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される